

2019 年度第 2 回 SSI 学会誌編集委員会議事録

日時：2019 年 9 月 15 日（日）16:25-17:50

場所：中央大学市谷田町キャンパス（iTLL）10 階 1004 教室

出席者（敬称略）：北村順生、櫻井成一朗、天笠邦一、飯島賢志、伊藤賢一、上原伸元、遠藤薫、小笠原盛浩、河島茂生、記虎優子、木村忠正、是永論、佐々木裕一、嶋崎真仁、杉山あかし、土屋祐子、松下慶太、

欠席者（敬称略）：小川明子、加藤尚吾、加藤由樹、金山智子、河井延晃、河又貴洋、金相美、小寺敦之、榊俊吾、佐久間勲、高木総一郎、高橋徹、中野邦彦、藤代裕之、山本仁志、叶少瑜

【報告事項】

1. 学会誌発行状況について

■和文誌『社会情報学』（毎年 3 回：6 月、12 月、3 月発行予定）

・7 巻 3 号（2019 年 6 月発行）

→ 論文 5（原著論文 2、研究 3）、書評 1

・8 巻 1 号（2019 年 6 月発行）

→ 特集「ネオ・サイバネティクス」論文 4、論文 1（原著論文 1）

・以後、年度内には 8 巻 2 号（2019 年 12 月発行予定）および 8 巻 3 号（2020 年 3 月発行予定）を予定している

■英文誌『Journal of Socio-Informatics』（毎年 1 回：9 月発行予定）

・Vol. 12（2019 年 9 月発行予定）

→ Refereed Original Paper 1、Translation 2、（審査中の Original Paper 1 本は、発行までに審査が間に合えば vol.12 に掲載、間に合わなかった場合には vol.13 以降で対応する。）

2. 査読状況について

2019 年 9 月 15 日現在の査読状況を確認した。

・2017-07 については修正稿を ML にて審議。

・2018-14、2018-26、2019-01（論文題目は変更予定）、2019-03、2019-04、2019-12、は 8 巻 2 号に掲載予定。

・2019-05～07、2019-09～10、2019-13、2019-15、2019-17～18、2019-20～22 は審査中であることを確認した。

3. 英文誌「Call for Papers」の変更

・英文誌の投稿については、各号ごとに締切を設けずに、和文誌と同様に常時投稿を受け付けることとした(2019年度第1回学会誌編集委員会)。これにともない、「Call for Papers」の文面を変更した。(別紙2、別紙3参照)

【審議事項】

※は委員会終了後に、内諾を得たもの。

1. 和文誌『社会情報学』編集長について

■和文誌編集長 / 副編集長一覧

- ・5巻(2016年度):岡田勇委員 / 伊藤賢一委員
- ・6巻(2017年度):伊藤賢一委員 / 河井延晃委員
- ・7巻(2018年度):河井延晃委員 / 小笠原盛浩委員
- ・8巻(2019年度):小笠原盛浩委員 / 小寺敦之委員
- ・9巻(2020年度):小寺敦之委員 / ※嶋崎真仁委員
- ・10巻(2021年度):※嶋崎真仁委員 /

2. 和文誌『社会情報学』編集担当について

■和文誌編集担当一覧

- ・5巻2号(2016年12月発行):河井延晃委員
- ・5巻3号(2017年3月発行):松下慶太委員
- ・6巻1号(2017年10月発行):山本仁志委員
- ・6巻2号(2018年5月発行):大國充彦委員
- ・6巻3号(2018年7月発行):金山智子委員
- ・7巻1号(2018年9月発行):高橋徹委員
- ・7巻2号(2018年12月発行):嶋崎真仁委員
- ・7巻3号(2019年3月発行):小川明子委員
- ・8巻1号(2019年6月発行):河島茂生委員
- ・8巻2号(2019年12月発行予定):叶少瑜委員
- ・8巻3号(2020年3月発行予定):是永論委員
- ・9巻1号(2020年6月発行予定):佐久間勲委員
- ・9巻2号(2020年12月発行予定):杉山あかし委員
- ・9巻3号(2021年3月発行予定):※加藤由樹委員
- ・10巻1号(2021年6月発行予定):※加藤尚吾委員

3. 英文誌『Journal of Socio-Informatics』編集長について

■英文誌編集長 / 副編集長一覧

- ・ 8 巻 1 号 (2016 年 2 月発行) : 櫻井成一郎委員 / 金相美委員
- ・ 9 巻 1 号 (2016 年 9 月発行) : 伊藤賢一委員 / 河又貴洋委員
- ・ 10 巻 1 号 (2018 年 5 月発行) : 野田哲夫委員 / 小笠原盛浩委員
- ・ 11 巻 1 号 (2018 年 9 月発行) : 小笠原盛浩委員 / 北村順生委員
- ・ 12 巻 1 号 (2019 年 9 月発行予定) : 北村順生委員 / 土屋祐子委員
- ・ 13 巻 1 号 (2020 年 9 月発行予定) : 土屋祐子委員 / ※金山智子委員
- ・ 14 巻 1 号 (2021 年 9 月発行予定) : ※金山智子委員

4. 特集企画について

- ・ 4 巻 3 号 : 特集「選挙」(担当 : 橋元良明委員)
- ・ 5 巻 1 号 : 特集「世論」(担当 : 遠藤薫委員)
- ・ 6 巻 3 号 : 特集「ジェンダー」(担当 : 金相美委員)
- ・ 8 巻 1 号 : 特集「ネオ・サイバネティクス」(担当 : 河島茂生委員)
- ・ 8 巻 2 号予定 : 特集「計算社会科学」(担当 : 遠藤薫委員)

遠藤薫「特集の趣旨 : 計算社会科学と現代の課題」「AI/IoT 社会における規範問題を考える」

笹原和俊「ソーシャルメディアと道徳的分断 (仮)」

岡田勇「社会的ジレンマに適応的な規範の計算社会科学」

川畑泰子「オンラインソーシャルネットワーク上における社会規範」

山本仁志 タイトル未定

- ・ 8 巻 3 号予定 : 特集「フェイクニュース」(担当 : 藤代裕之)

○その他の特集候補

- ・ 仮想通貨 (担当 : 高木聡一郎委員)
- ・ スポーツ報道 (担当 : 北村順生委員)
- ・ その他の特集企画のアイデアについては、次回委員会または ML で提案および審議を行っていくこととなった。

5. 各種規程類の変更

新たに参加した編集委員が学会誌編集作業を把握しやすいように、また、編集長等の問い合わせ対応への負担を軽減するために、各種規程類の内容を充実させていくこととした。

(1) 「投稿要綱」の変更 (別紙 2、別紙 4 参照)

- ・ 「範囲外」の投稿論文への対応

(2)「執筆要領」の変更(別紙2、別紙5、別紙6参照)

- ・分量の明確化
- ・原稿の体裁の整理
- ・参考文献の記載方法の明確化
- ・使用画像等の著作権処理「9.著作権等の権利の確認」

→学会誌掲載論文の著作権の扱い(「投稿要綱」第11)に関しても、投稿者は事前に使用画像等の著作権者等の了解を得る必要がある。このことを明記するように、文言を修正する。

- ・査読用原稿ファイルの詳細

(3)「編集作業メモ」の変更(別紙2、別紙7参照)

- ・論文受付確認メールの内容
- ・審査関連書類の共有サイトの明記
- ・「範囲外」の投稿論文への対応
- ・審査担当委員が確認する投稿規程の条件の内容
- ・「フォーマット違反」等の投稿論文への対応
- ・編集委員関係者からの投稿への対応

→投稿申込書に、投稿者の関係者が編集委員にどうかのチェック項目を設ける。

- ・査読謝礼支払の時期の明確化
- ・再査読時の使用書式の明確化
- ・再査読における「C」評価の取り扱いに関する査読者への通知

→再査読用の用紙を新たに作成し、その審査結果からは「C 再査読」を削除する。

- ・掲載用最終原稿の取り扱い
- ・学会ウェブサイト・J-Stageでの論文公開の依頼
- ・編集担当責任者の作業開始時期の明記(発行日2か月前程度から)
- ・編集長・副編集長から編集担当責任者への著者連絡先についての通知
- ・J-Stage用のプレビューチェックを行う理由の明記

6. 新規委員の追加について

- ・必要となる編集委員の専門分野
メディア制度論・メディア産業論
情報法・メディア法
定量調査系・社会心理学系
- ・新しい編集委員の推薦
- ・今後も編集委員に推薦する会員がいる場合は、MLまたは委員長宛に連絡をする。委員長は候補者に編集委員の就任を打診する。

7. 学会誌編集の基本方針（仮）の策定

- ・学会誌編集における基本的な考え方の明記
- ・次回委員会で検討

8. その他

とくになし。

【別紙一覧】

- 別紙 1 学会誌編集委員
- 別紙 2 学会誌編集委員会 各種規程類 新旧対照表
- 別紙 3 Call for Papers of Journal of Socio-Informatics
- 別紙 4 投稿要綱修正案
- 別紙 5 執筆要領修正案
- 別紙 6 和文書式見本（投稿原稿）修正案
- 別紙 7 編集作業メモ修正案